[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-001

国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

ソカニ

うやまふ小山老人東山雲居寺於
あたらよ住居仕老そそやし家よ
自然居士と下略今の法座はい
一七日説法を催宣はいと日経歌
そそ講座し皆く集て於やまく

三ノ詞

雲居寺造営移れ
そそ源雲井まぼほと乃

17.10.-6 国会図

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-002
国立国会図書館

あくを免れ、説法一座宣べそ
等閑の座よりあうわ發願乃ち
うちかたく決定志已に發願一代
教主釈迦牟尼佛、三世の諸佛
十方の菩薩摩訶薩
慈悲心種や、我を
加護をたれたまえと

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-004
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

まよい歌乃返答やって
はひはるほとゝぎす説法乃聖衆よ
あゝふしぎや不思議
雲居寺よ浅座は寝よ大ちこえ
見うしるゆくえ（ヤキ）は知らず
さて我そうこう我小作なよ恋て
（ヤキ）
はまて浅へ（ヤキ）
（ヤキ）やまうのあゝ
浅まて申参（ヤキ）
（ヤキ）
さまは大〳〵ご苦労
女我あゝけかい男乃来る作て
逃てゝ月は雲よやはのしなや
さんくちやまうのあゝ中人寝よ
やまてゝ作（ヤキ）あゝ
（ヤキ）
（ヤキ）
（ヤキ）

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

まわは女い猿き
ど上訓神をあけ
せかくばず衣代
よわちゃ不害よ
教室仕はをば老
たあ小彩男をき
訓神よあけるふ

作々乃老い人高人
ままを為理や方を
はをふばず乃ふめ
まそ老わひと高人
なる東國うそへわ
大は社本へ来老
いるまて作 (三)

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-006
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

まてそを成人まで居士は小袖を
おて行ぬよ着てはまきて物〳〵
いるまそ作〳〵ぬやうに行そそね
まそ法施説法ふ主りなる作
ふ〳〵ぬやう〳〵説法を面白千日
業まて〳〵めまそ行てもも善悪乃二を
力業まん〳〵世たあぐみぬ善人

上

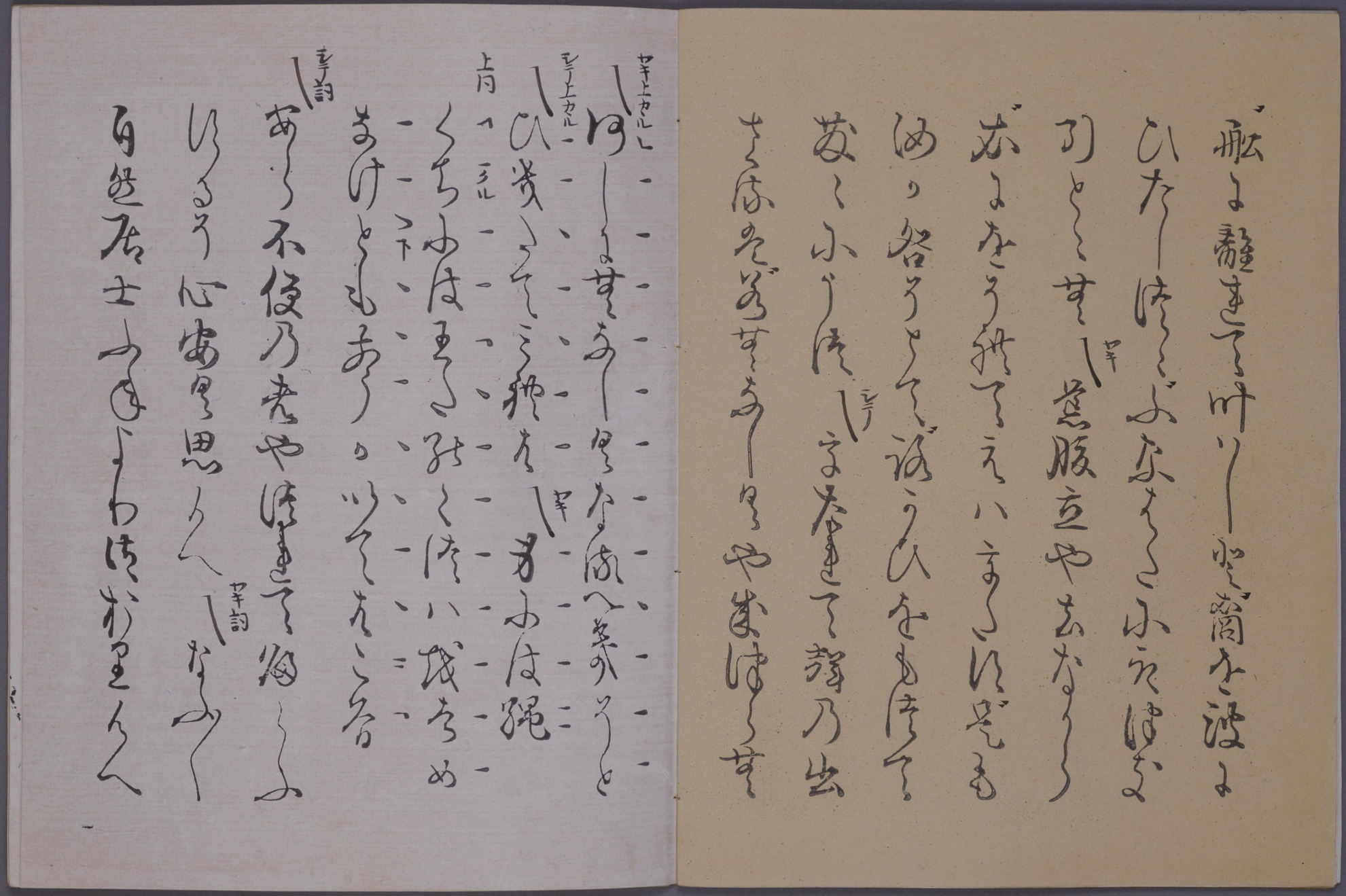
商人を悪人善悪乃二乃家乃
業をまほてゐをゐぐはおよ
二二、、、、、、、、、
説法を見まそなわ所ぬ加連
二二、、、、、、、、、
善及於一切系おぬ與宗主皆世成
二二、、、、、、、、、
佛を成行乃たあな行そ〳〵才を
二二、、、、、、、、、
於人をたいまそふ面て
、、、、、、、、、、
そことも行そぬやまそなまこみぐ

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-007
国立国会図書館

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-008
国立国会図書館

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-009
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-010
国立国会図書館

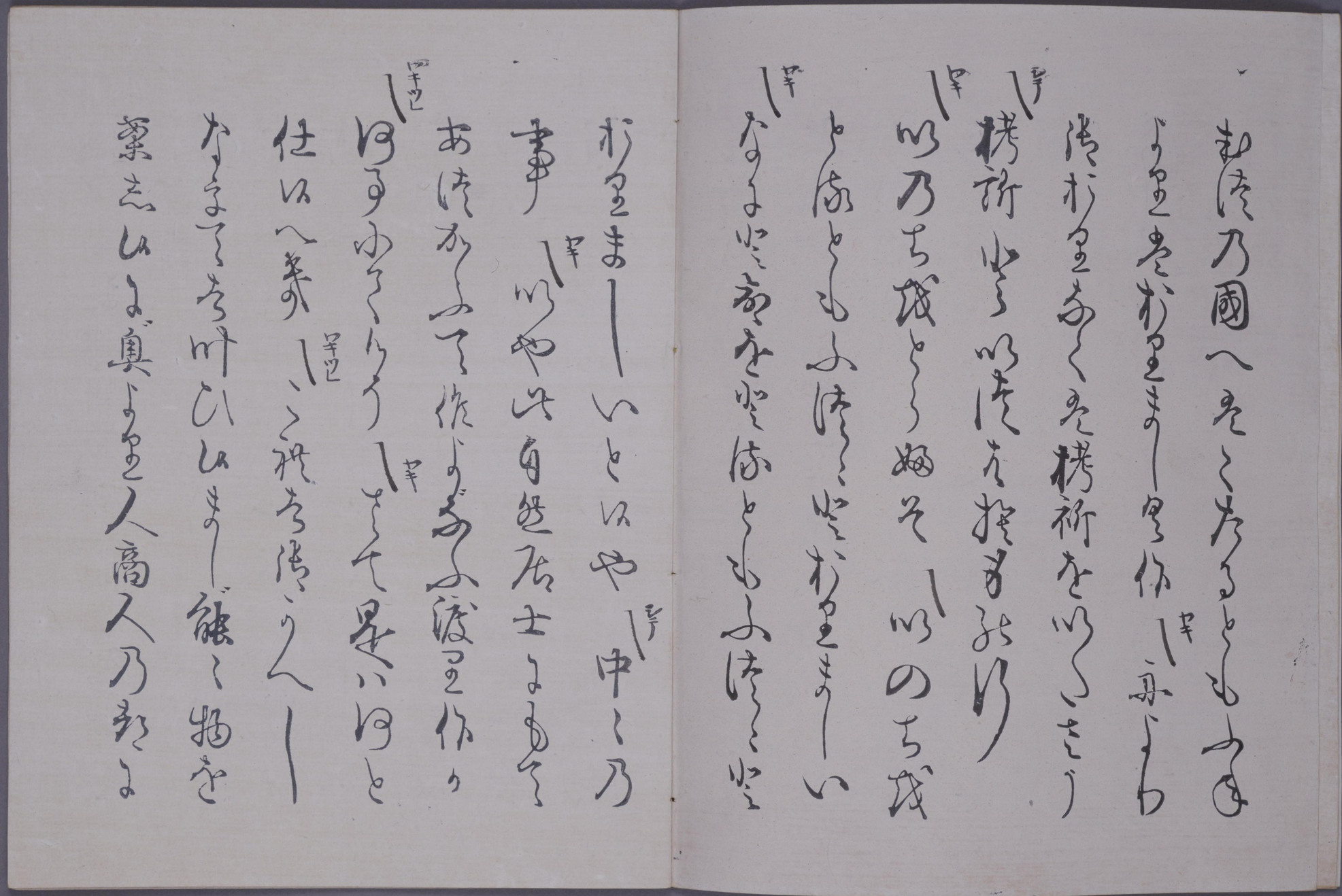
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

（二ノ詞）
さ夫を給まうくぶ袖を召まいは
上いはうせも仏まの（早）一等を
たうそうくとぶ家を唉止うは
（二ノ）（早）
ほうまうそうう（早）一さ女仏ぶかう
中小大法のんぐうぶ秋を叫うぶ
ヤよ人を実堅法ぶて二度ぬ
法まそ山祖まえ等をはまう

（三ノ詞）
多面所はみ系おかうの中ゆも望な
大法ぶひうやまうう多我法よ
なん夫まよ秋差たすくえまえ
二度菴室へうんらぬ法まそ仏
祖まうれふ秋法をもやみわや
ましみも所うさの法をも破う秋
ヤ仮まで所法ぶ者とはまて奥

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-011
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-012
国立国会図書館

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-013
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

居士乃葉ヲ承テ一枝
ヲ折テ後ノ勢ヲ考ル
趣ニテ自然居士ハ葉ヲ見
事ハ多ク作ル秋ヲ御待
ヲ見ヨト云ヒ葉ヲ見法
覚ヲ母ヒ云座ヲ上ヲ一ヲ

法華ヲ一事ノ奥ヲモヲエ
ハヲ小一ヲ法華ヲ一ヲ
ヲ秋ハ柱云時待ヲヒハヲ小
左様乃モハ葉ヲ葉ヲ
此考ヲ給ヲヘ先法華ヲ
ヲ時乃一ヲヲ待ヲ勢
作ル一ヲ秋ヲ意ヲ

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

めて法華経を
薬けるふぜみはまを好ると
ひとへまはまをだくみをいそせ
なわが居士をさそうりなよはて
恥をあるへうぶかいはあまわふ
うれいはまなはいやはの
はまなるくへ志賀章海子

二松はまなかよ人の心の歌
序文ニ、拾ふよ浦をうる我ふめるよ
ふ所ふ見ふ帝はは宇よるること
をこはて流まを貨秋のりわまと
下ニ、よるま出たわまみ蛍光と
ひへふ逢臣あるまをほはれ
まをふよ烏江とい

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-015
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

六位 二下
海をへそくお
一 一
なりまし
一 一 一

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-017
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

俤乃数珠吾り
一切宗をたま
居士もみう乃
ふくたまて
為まわう我さ
うためよ東山小あ
扇乃上よ末乃
おたる数珠
松ひ
りまわたわ居士もまう法
ともそくらみこ
数珠ざ羅乃
ざ法よまあ
どく秘を志賀乃
上カル

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-018
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

さゝ波やくにの志賀辛崎幾松乃
上葉をてらす朝くもさゝら浪
ま袖を数珠もそゞろ雁
ふわな舟をもしるもなし
たすきそうひ竹へ手をしる
ふとゝ昔は程小笹をうしろ
さゝ作ぜおするにのほこを杖て

浪乃芽ぐん　本よもわはゝ兄を
浪の音ゝこを上とよ
よをそをきゝ波乃音
おま雲下よみな風水兄おどろ
水ゝ波とな風とぐみわくふ
面をゝくゝ竹をゝゝ
好おぜゝら浅ぜいけお水乃

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-019
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-020
国立国会図書館

[謡本] 自然居士 1冊 WA7- 038-021

国立国会図書館